

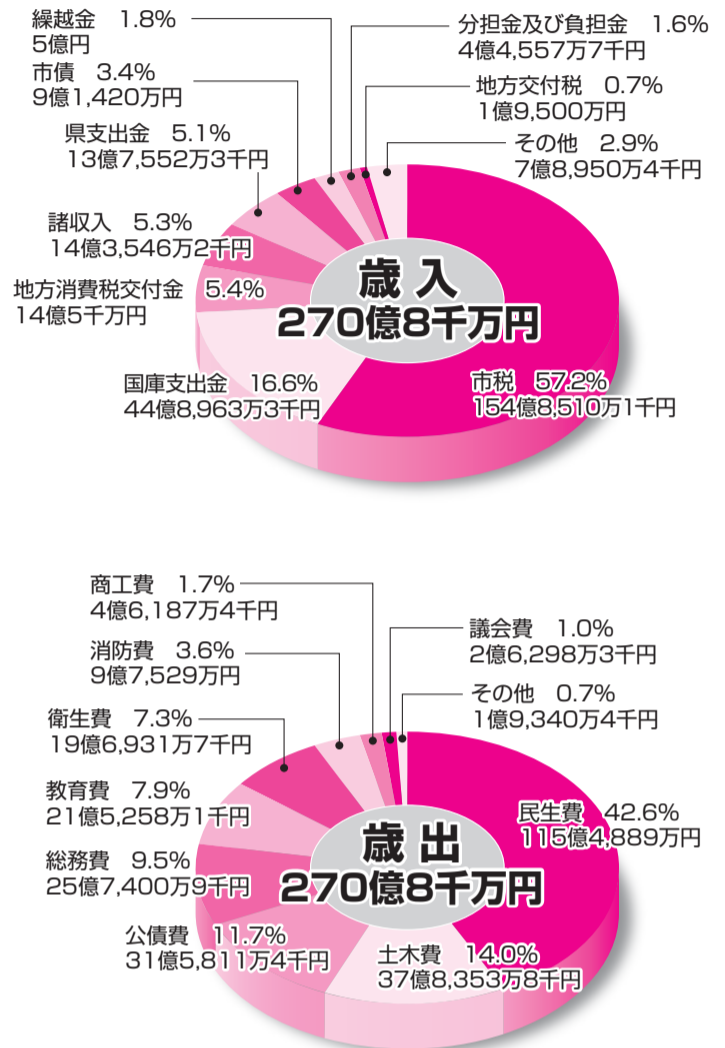
# 平成28年度当初予算の概要

## 平成28年度会計別予算総括表

(単位：千円、%)

| 会計区分             | 年度                  | 平成28年度<br>予算額A | 平成27年度<br>予算額B | 対前年度比         |                |
|------------------|---------------------|----------------|----------------|---------------|----------------|
|                  |                     |                |                | 増減額<br>C(A-B) | 増減率<br>C/B×100 |
| 一般会計(ア)          |                     | 27,080,000     | 29,100,000     | △2,020,000    | △6.9           |
| 特別会計             | 国民健康保険              | 11,119,049     | 11,788,586     | △669,537      | △5.7           |
|                  | 公共下水道               | 4,493,000      | 3,648,000      | 845,000       | 23.2           |
|                  | 稲荷伊草第二<br>土地地区画整理   | 88,500         | 260,500        | △172,000      | △66.0          |
|                  | 鶴ヶ曽根・二丁目<br>土地地区画整理 | 260,400        | 133,400        | 127,000       | 95.2           |
|                  | 大瀬古新田土地地区画整理        | 503,300        | 484,800        | 18,500        | 3.8            |
|                  | 西袋上馬場土地地区画整理        | 727,600        | 715,100        | 12,500        | 1.7            |
|                  | 南部東一体型特定<br>土地地区画整理 | 1,619,800      | 1,856,900      | △237,100      | △12.8          |
|                  | 介護保険                | 4,505,750      | 4,085,749      | 420,001       | 10.3           |
|                  | 後期高齢者医療             | 790,382        | 720,724        | 69,658        | 9.7            |
|                  | 計(イ)                | 24,107,781     | 23,693,759     | 414,022       | 1.7            |
| 上水道事業会計(企業会計)(ウ) |                     | 3,026,453      | 3,168,793      | △142,340      | △4.5           |
| 合計(ア+イ+ウ)        |                     | 54,214,234     | 55,962,552     | △1,748,318    | △3.1           |

## 平成28年度一般会計予算内訳



平成28年度の市民税ですが個人市民税では増額を見込んでいます。納税者数、給与所得の拡大、納税率の若干の引き上げ等によるものですが、厚生労働省が2月8日に発表した毎月勤労統計によれば、「実質賃金指数が前年を0.9パーセント下回り、4年連続でマイナスになった」と指摘しているように、そのことが、イコール市民の暮らしが良くなったと言うことにはつながらないと言わなければなりません。売り上げが減少しているという小規模企業が増えているとの調査結果を日本政策金融公庫が発表しています。2月は製造業でマイナス幅がより拡大する見通しとなっています。市長報告では、これらのことから「動向を注視して行きたい」としていますが、政府の経済政策が行き詰まりつつあると言うことではないでしょうか。

歳出では市民要望に沿った新規事業が取り込まれました。子育て広場の増設や小規模保育事業の実施等です。しかし、教育費で学習塾委託料が計上されています。子どもたちの学力が向上すること自体は歓迎されることろですが、先頃ホームページに掲載された「八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、教育指導推進事業等で学力を伸ばすことが強調され、重要

業績評価指標として、全国学力学習状況調査平均正答率を4ポイント引き上げるとされています。この委託料は、5年生を対象に3学期に入ってから実施することですが、全国学力テスト対策とのそりを招きかねません。また、八潮市教育大綱における基本目標を実現するための主な事業で紹介しているような生活困窮家庭の児童を含めた施策の具体化であったり、学習に遅れのある子どもたちへの支援に特化した形で行われるものであったとしても、学校外でなく学校で教師たちが関与できる形で行うべきです。教師の多忙さが言われるのであれば、思い切った形で、それに対応した体制をとるべきです。「選択と集中」という視点での予算編成ということですが、市民の声を反映すべき点も考慮する市政運営が求められているのではないのでしょうか。

以上、申し述べ反対の討論とします。

### 討論

【平成28年度八潮市一般会計予算】

#### 反対討論(日本共産党)

平成28年度八潮市一般会計予算は、本年4月からスタートする「第5次八潮市総合計画」に沿って編成されており、歳入・歳出予算の総額では、270億8000万円となっています。歳入では、市税全体では対前年度比、約3億1900万円の増額となっており、歳入全体として、財政規律に配慮しつつ、財源を確保する姿勢がうかがえます。一方、歳出を分野別でみる

#### 賛成討論(自民クラブ)

と、第1章「教育文化・コミュニケーション」関係では、教育内容の充実に取り組み姿勢がうかがえます。第2章「健康福祉・子育て」関係では、安心して子育てができるまちを目指す姿勢がうかがえます。また、障がい者の基幹相談支援センター設置など、互いに支え合い、誰もが安心して暮らせる社会づくりに向けて取り組んでいるものと評価できます。第3章「防災・防犯・消防・救急」関係では、防災体制の強化を図るための経費や、市民の交通安全意識を高めるための補助金の創設など、安全・安心な生活環境形成のために、充実に図られています。第4章「産業経済・観光」関係では、八潮ブランドの構築や、農業の担い手の育成など、地域の特色を活かしたまちづくりに向けて取り組むものと考えられます。第5章「都市基盤・環境」関係では、大曽根地区公園の整備など、市民が快適に暮らせる良好な都市環境の整備に取り組み姿勢がうかがえます。また、全体を通して、第6章「新公共経営」の考

えに基づき、編成されています。以上のことから、本予算は、「第5次八潮市総合計画」に掲げる将来都市像「住みやすさナンバー1のまち八潮」を目指して、積極的に取り組む姿勢がうかがえ、評価できます。最後に、本予算の適正な執行に努めて頂くとともに、今後も健全な行政経営を期待しまして、ここに賛成の意を表し、討論と致します。